

第20回広島県臨床検査精度管理向上研修会

と き : 1月28日(日) 13:30~17:00

と ころ : 広島医師会館 3階健康教育室

総合司会 広島県医師会常任理事 新 本 稔

- 1. 開 会
- 1. 挨拶
- 1. 演 題

(1) 第28回(平成12年度)精度管理調査結果の評価(13:45~14:45)

司会	広島市医師会臨床検査センター検査部長	前 田 亮
	広島大学医学部附属病院病理部	小 川 勝 成
臨床化学検査	広島県立福祉短期大学教授	大 島 一 洋
臨床免疫検査	広島鉄道病院	橋 本 洋
臨床血液検査	広島大学医学部臨床検査医学助教授	大 島 哲 也
凝固検査	県立広島病院	平 田 勝 美
臨床微生物検査	広島市医師会臨床検査センター	山 崎 雅 昭
形態学検査		
(尿沈渣)	マツダ病院	船 津 公 平
(血液像)	県立広島病院	平 田 勝 美
(細胞診)	広島大学医学部附属病院病理部	尾 田 三 世
超音波検査	広島市民病院	飯 伏 義 弘

(2) シンポジウム(14:45~16:15)

司会	広島大学医学部臨床検査医学教授	神 辺 眞 之
	広島総合病院臨床研究検査課技師長	白 石 幸 雄
「21世紀における臨床検査」		
EBM	広島市立安佐市民病院	安 松 弘 光
DRG/PPS	広島記念病院	石 竹 久 仁
リスクマネージメント	広島大学医学部附属病院	板 羽 秀 之
臨床よりの提言	広島総合病院臨床研究検査課部長	石 田 和 史

(3) 特別講演(16:15~17:00)

座長	広島市医師会理事	山 肩 俊 晴
「臨床検査の管理運営」		
	京都大学大学院医学研究科臨床病態検査医学教授	一 山 智

- 1. 閉 会

問合先 : 広島市西区観音本町1-1-1(〒733-8540)
 広島県医師会地域医療課 TEL 082-232-7211
 FAX 082-293-3363

日 第51回日本結核病学会中国四国支部会 第9回日本気管支学会中国四国地方会(共催)

学会期日 1月27日(土曜日)午前9時~午後5時

会場 広大医学部 広仁会館(広島市南区霞1 2 3)

結核病学会シンポジウム

「各施設における結核感染予防対策」

日時 1月27日(土曜日)午後2:30~午後3:30

会場 広大医学部 広仁会館

司会 会長 倉岡敏彦

広島赤十字・原爆病院 呼吸器科 有田健一

- | | | |
|--------------------|--------------|------|
| 1) 一般病院の立場から | 県立広島病院 総合診療部 | 桑原正雄 |
| 2) 結核病床を有する病院の立場から | 国療愛媛病院 副院長 | 西村一孝 |
| 3) 保健所の立場から | 広島市 南保健センター長 | 三森倫 |
| 4) 精神病院の立場から | 国立療養所賀茂病院 内科 | 中村松美 |

(老健施設の立場から フロアからの発言)

コメンテーター: 国立療養所広島病院 呼吸器科 重藤えり子

気管支学会パネルディスカッション

「気管支鏡におけるニュー・アプローチ: 超音波から遺伝子治療まで」

日時 1月27日(土曜日)午後3:30~午後5:00

会場 広大医学部 広仁会館

司会 会長 宮沢輝臣

広島大学医学部第二内科教授 河野修興

講演 国立療養所再春荘病院 内科 白井妙子

国立福山病院 外科 井上文之

岡山赤十字病院 呼吸器内科 渡辺洋一

国立療養所広島病院 呼吸器外科 栗本典昭

主催責任者

第51回日本結核病学会中国四国支部会 会長 倉岡敏彦

(国家公務員共済組合連合会 吉島病院 院長)

第9回日本気管支学会中国四国地方会 会長 宮沢輝臣

(社会保険広島市民病院 呼吸器科部長)

連絡先: 〒730-0822 広島市中区吉島東3-2-33

国家公務員共済組合連合会 吉島病院内

第51回日本結核病学会中国四国支部会

事務局代表 山岡直樹

T E L (082) 241-2167 F A X (082) 249-4635

平成12年度 日本医師会認定産業医研修会開催案内

日時・場所	取得単位	受講予定人数	研修内容・講師	備考
1月18日(木) 14:00~16:00 福山市医師会館	基礎・後期研修 2単位 または 生涯・更新研修 1単位 専門研修 1単位	80	当面の労働衛生行政について 福山労働基準監督署 署長 岡野 正 利 労働者の生活習慣病について 日本鋼管福山病院 院長 吉田 智 郎	主催・問合せ先: 福山市医師会 TEL0849-22-0243
1月28日(日) 10:00~16:30 広島医師会館	基礎・後期研修 6単位 または 生涯・更新研修 2単位 ・専門研修 4単位	200	VDTの新しい指針 広島労働局 労働衛生専門官 岩 見 二 男 VDT健診 中国労災病院 眼科部長心得 正 化 圭 介 VDT作業と人間工学 呉工業高等専門学校 校長 長 町 三 生	主催・申込先: 広島県医師会 研修広報課 TEL082-232-7211 FAX082-293-3363 申込方法: FAX又はE-mail (sangyoui@hiroshimamedor.jp)にて氏名・連絡 先住所・電話番号を 記入の上送付下さい。 受講票を送付いたします。
2月8日(木) 14:00~16:00 東広島保健医療センター	基礎・後期研修 2単位 または 生涯・更新研修 1単位 専門研修 1単位	45	これからの労働衛生対策について 広島中央労働基準監督署 次長 松 永 良 職場における生活習慣病の予防 について (株)日本製鋼所広島製作所 診療所長 中 村 仁 志	主催・問合せ先: 東広島地区医師会 TEL0824-22-3810

<注意>

- (1) 講師等若干の変更が生じる場合があります。
- (2) 日医認定産業医指定研修会として申請中です。
- (3) 日医認定産業医制度の受講証明については、原則として研修会終了後行います。

平成12年度広島県母性衛生学会

と き 3月3日(土)午後1時半
と ころ 広仁会館(広島大学医学部構内)
会 長 大 濱 紘 三
一般講演 4題
特別講演 産婦人科と遺伝相談

広島大学医学部附属病院周産母子センター

三 春 範 夫

参加費 1,000円

日産婦学会認定医制度Aシールを発行

連絡先 広島大学医学部産科婦人科学教室

原 鐵 晃

TEL 082 - 257 - 5262 FAX 082 - 257 - 5264

日 公開講座 感染症セミナー

と き 平成13年2月8日(木) 13:30~16:00

と ころ 尾道国際ホテル 慶雲の間
尾道市新浜一丁目13番6号
T E L (0848) 25 - 5931

テ ー マ 「介護サービスと感染症対策」～見直される予防対策～

内容及び講師等

解 説 講 師 広島県三原保健所所長 安 武 繁
演 題 「感染症新法(感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律)について」

特別講演

講 師 長野県・組合立諏訪中央病院内科医長兼老人保健施設やすらぎの丘施設長
高 木 宏 明
演 題 「高齢者施設及び在宅介護サービスにおける感染症対策」
～MRSA及びインフルエンザ等感染者に対するケアについて～

【申込先】 会場準備の都合上、1月19日(金)までFAXにてお申し込みください。

広島県三原福祉保健センター・保健所 保健福祉推進室

住所：〒723-0015 三原市円一町二丁目4-1

T E L (0848) 64 - 2322 (内線3331) ・ F A X (0848) 64 - 3666

主 催 三原・尾道地域保健対策協議会
広島県地域保健対策協議会
広島県三原保健所

キ リ ト リ

公開講座 感染症セミナー出席申込書(2月8日開催分)

平成 年 月 日

所 属 医 師 会	医 療 機 関 名	名 前

電 話 () -

F A X () -

日 中国・四国糖尿病合併症フォーラム

日 時 平成13年1月27日(土) 16:00~19:00

会 場 ホテルグランヴィア広島 4F 『悠久の間』

代表世話人 川島病院名誉院長 島 健 二
山口大学第三内科 教授 岡 芳 知

Session

特別講演 1 糖尿病性神経障害の成因、病態

Division of Neuroscience, School of Biological Science,
University of Manchester

Prof. Daivid R. Tomlinson

Session

パネルディスカッション

テーマ - 糖尿病性神経障害の診療の実際 -

- 外来5分間での神経障害診断
- 有痛性神経障害の治療
- 起立性低血圧の診断と治療
- パネルディスカッション

Session

特別講演 2

東京都済生会 糖尿病臨床研究センター

所 長 松 岡 健 平

意見交換会

研究会終了後、意見交換会を予定しております。

主 催 小野薬品工業株式会社

日 第八回広島外傷研究会

と き 一月二十七日(土) 午後一時半
と ころ 広島医師会館 講堂

演 題 と 講 師
一、外傷初療の標準化(BTLS/A
TLS)

二、東海大学ドクターヘリ運用の意義
と教訓

一、ヘリの効果
東海大学 救命救急センター
助教授 山本 五十年

三、習慣的診察プロセスでは重度外傷
患者を救えない 外傷診療における
大原則
大原 則之 岡山

大阪府立泉州救命救急センター
所 長 横 田 順 一 郎

代表世話人
県立広島病院救命救急センター
部 長 石 原 晋

事務局
県立広島病院救命救急センター
FAX 〇八二二二五四二一八
TEL 〇八二二二五四二〇三七

主 催 広島外傷研究会

第一四回広島内視鏡下 外科手術研究会

と き 一月二十九日(月)
と ころ 広島医師会館 午後六時四十五分
三階健康教育室

演 題 と 講 師
実質臓器に対する内視鏡下外科手術
連絡先 国立福山病院外科
TEL 〇八四九二二〇〇一

主 催 広島内視鏡下外科手術研究会
FAX 〇八四九三三三九六九
TEL 〇八四九二二〇〇一

と ころ 広島内視鏡下外科手術研究会
と き 二月二十日(火) 午後七時

演 題 と 講 師
高血圧治療におけるRA系抑制薬

と ころ 東京大学大学院医学系研究科内科
主 催 教授 藤田 敏 郎

主 催 東京大学大学院医学系研究科内科
教授 藤田 敏 郎

第一回広島膝関節セミナー

とき 一月二十七日(土)午後六時半
ところ ホテルセンチュリー21広島
教育講演一
一、ACL再建術の変遷と未来
慶應義塾大学医学部整形外科
講師 松本秀男

教育後援二

二、膝関節に名前を残した二人のフアン
ス人 Gerty J Second
福岡整形外科病院
理事 小林 晶

尚、教育講演一、は日整会認定医資格継続、またはスポーツ医資格継続として一単位、教育講演二、は日整会認定医資格継続として一単位、日本整形外科学会より認定されております。
連絡先
広島大学医学部整形外科教室
TEL(〇八二)二五七 五三三三
主催 広島膝関節セミナー

日第五〇回尾道地区内科会特別講演会

とき 一月三十日(火)午後七時
ところ 尾道国際ホテル
演題と講師
最近の慢性肝炎治療の動向
広島大学医学部 第一内科
教授 茶山 一彰
主催 尾道市医師会

日広島市内科医学術講演会

とき 一月三十一日(水)午後七時
ところ リーガロイヤルホテル広島 四階
演題と講師
ラムニンによるB型肝炎治療
広島大学医学部内科学第一講座
教授 茶山 一彰
主催 広島市内科医学

日学術講演会

とき 二月一日(木)午後六時四十五分
ところ メルバルク広島 六階
演題と講師
ビタミンを含むサプリメント
医師が知っておくべき知識
東京医科歯科大学
難病疾患研究所社会医学研究部門
教授 田中 平三
主催 広島市中区医師会

日三三回福山地区神経疾患懇話会

とき 二月一日(金)午後七時
ところ 福山コーキヤッスルホテル三階
特別講演
嚥下障害のリハビリテーション
川崎医科大学
リハビリテーション科
阿部 泰昌
主催 福山地区神経疾患懇話会
福山市医師会

日学術講演会

とき 二月六日(火)午後七時
ところ 広島医師会館 三階健康教育室
演題と講師
ヘリコクター・ピロリ除菌治療の実際と問題点
保険診療上の取り扱いを中心に
呉共済病院消化器科
科長 上村 直実
主催 広島市医師会臨床検査センター

日松永沼隈地区医師会学術講演会

とき 二月七日(水)午後七時
ところ 松永沼隈地区医師会
保健福祉センター二階
演題と講師
不眠症とその治療
安来第一病院
名誉院長 狭間 秀文
主催 松永沼隈地区医師会

第四回山陽障・胆道疾患研究会(旧・広島障疾患研究会)

とき 二月八日(木)午後七時
ところ ホテルグランヴィア広島 四階
連絡先 広島大学医学部
内科学第一講座臓腑研究所
電話(〇八二)二五七 五一九二
FAX(〇八二)二五七 五一九四
明

講演会

とき 二月十五日(木)午後七時
ところ 広島大医研 講堂
演題と講師
再生医療と発生学、形態学
熊本大学発生医学研究センター
胚形成部門形態形成分野
教授 相澤 慎一
連絡先 原医研環境変異
渡邊 敦光
内線(三五四一)
電話(〇八二)二五七 五八一四
Email tonko@hiroshima-u.ac.jp

第一五回広島鉄道病院オープンカンファレンス

とき 二月十五日(木)午後七時
ところ 広島鉄道病院 大会議室
演題と講師
一、鏡の中のリハビリテーション
広島鉄道病院リハビリ科
部長 荒井 隆志
二、ヘリコクター・ピロリと上部消化管疾患
広島鉄道病院内科
医長 三原 充弘
主催 広島鉄道病院

日賀茂郡東部医師会学術講演会

とき 二月二十三日(金)午後七時
ところ 白竜湖リゾートセンター(大和町)
演題と講師
骨粗鬆症について
東京都老人医療センター内分泌科
堀内 敏行
主催 賀茂郡東部医師会

第二〇回勤務医部会並びに第八一回学術講演会

とき 二月十六日(金)六時半
ところ 広島医師会館
総会(午後六時半)三階健康教育室
学術講演会(午後七時)二階講堂
医療事故 なぜ起きるのか、どうすれば防げるのか
北九州大学文学部
人間関係学心理学教室
教授 山内 隆久
主催 広島市医師会勤務医部会

エビデンス老年医学シリーズ 第二回松山研修会

とき 二月十七日(土)午後二時
ところ 愛媛県医師会館ホール
演題と講師
一、高齢者の寝たきり防止・リハビリテーション
筑波大学心身障害学系
教授 飯島 節
二、エビデンスにみる高齢者の脂質代謝異常
高脂血症の最新診療
(財)三越厚生事業団
常務理事 中村 治雄

三、エビデンスにみる高齢者の循環器疾患
高血圧の最新診療
東京都老人医療センター循環器科
部長 桑島 巖
〇参加は自由、予めハガキがFAX又は電話で、氏名 医療機関名・住所・電話番号 専門科 年齢を明記の上申込まれたい。
〇申し込み・問い合わせ先
新宿区市谷本村町一三〇
株メジカルビル社企画営業部
TEL(〇三)五二二八 二〇五〇
FAX(〇三)五三三八 二〇五九

後援 愛媛県医師会
日本医学研修会
老年医学研究会
厚生 日本老年医学会
省

第二回在宅呼吸ケア研究会

とき 一月二十日(土)午後四時
ところ 呉阪急ホテル
演題と講師
睡眠障害の実態と治療
大阪回生病院呼吸器内科
主催 部長 大井元晴
在宅呼吸ケア研究会

第二〇回日本東洋医学会
中・四国支部広島県支部

とき 一月二十一日(日)午後一時
ところ 広島医師会館 三階健康教育室
シンポジウム 五題
特別講演
高血圧と東洋医学
十河医院 院長 十河 孝博
連絡先 いでしたクリニク 菊本 一修
電話(〇八二)八四五〇二一一

第三二回西中国形成外科研修会

とき 一月二十一日(日)午後一時半
ところ 広島市民病院 九階会議室
特別講演
歴史的に見た日本人の顔
長崎大学名誉教授

演題発表および症例検討会
事務局
広島大学整形外科・形成外科診療班
茂木 定之
TEL(〇八二)二五七 五三三二
FAX(〇八二)二五七 五三三四
主催 西中国形成外科研修会

第二八一回福山地区内科学術講演会

とき 一月二十四日(水)午後七時
ところ 福山グランドホテル
演題と講師
痴呆の早期診断と治療
アルツハイマー病を中心に
川崎医科大学神経内科
教授 砂田芳秀
主催 福山地区内科学会

日 松永沼隈地区医師会学術講演会

とき 一月二十四日(水)午後七時
ところ 松永沼隈地区医師会
演題と講師
保健福祉センター二階
高脂質血症薬剤の特性と功罪
肝、胆道疾患と脂質代謝
広島大学第一内科
講師 田妻 進
主催 松永沼隈地区医師会

日 広島市内科医学会学術講演会

とき 一月二十五日(木)午後七時
ところ リーガロイヤルホテル広島
演題と講師
慢性気道感染症
国立姫路病院内科
医長 望月 吉郎
主催 広島市内科医学会

日 安芸学術講演会

とき 一月二十五日(木)午後七時
ところ 安芸地区医師会館
演題と講師
E.pon除菌治療の有用性と問題点
呉共済病院内科
医長 村上 直実
主催 安芸地区医師会

第一回広島ニューロパシク・ペイン学術講演会

とき 一月二十五日(木)午後六時半
ところ ホテルグランヴィア広島 四階
演題と講師
ニューロパシク・ペインを考える
順天堂大学医学部麻酔科学
教授 宮崎 東洋

日 山県郡医師会学術講演会

とき 一月二十五日(木)午後六時半
ところ 社会福祉法人みぶ福祉会
「正寿園」地域交流スペース
演題と講師
睡眠障害について
畑医院 院長 畑長 吉
主催 山県郡医師会

日 府中地区医師会学術講演会

とき 一月二十五日(木)午後七時
ところ 府中地区医師会館 三階講堂
演題と講師
早期胃癌に対する内視鏡治療
その問題点について
埼玉県立がんセンター消化器科
副部長 多田 正弘
主催 府中地区医師会

第九回広島血液浄化カプアレンス

とき 一月二十五日(木)午後六時
ところ アンデルセン 四階
一般演題 三題
特別講演(午後七時~八時十五分)
二十一世紀の透析医療
東海大学腎不全病態科学教室
教授 齋藤 明
連絡先 あかね会土谷総合病院
広島市民病院麻酔集中治療科
川西 英樹
鷹取 誠

日 第一〇回半導体レーザー治療器研究(広島)

とき 一月二十六日(金)午後七時
ところ 広島全日空ホテル
演題と講師
一、レーザーによる形成外科領域での疼痛療法について
頭頸部領域の疼痛治療を中心に
杏林大学医学部形成外科
助教 久保田 潤一郎
二、整形外科・リハビリテーション領域のレーザー治療の有効性
東邦大学医学部
リハビリテーション医学研究室
教授 原 田 孝
治療の手法 日常診療に用いる各種疼痛治療のポイント
痛治療のポイント
(SSG治療ポイント、肩、肘、腰、膝の各種ポイント)

日 学術講演会

とき 一月二十六日(金)
午後六時四十五分
ところ 三原グランドパレス(三原市城町)
演題と講師
心筋梗塞・脳梗塞の発症予防について
Vascular Sanの重要性
東京医科歯科大学難治疾患研究所
遺伝疾患研究部門
助教 吉田 雅幸
主催 三原市医師会

日 学術講演会

とき 一月二十六日(金)
午後六時四十五分
ところ 尾道国際ホテル
演題と講師
一、アレルギー性鼻炎の病態と治療
広島大学耳鼻咽喉科
助手 竹野 幸夫
二、人工内耳について
広島大学耳鼻咽喉科
助教 尾道市医師会
主催 尾道市医師会

日 広島県東部産婦人科医学会研修会

とき 一月二十六日(金)午後七時
ところ 福山ニューキャッスルホテル
演題と講師
子宮体部の悪性腫瘍の診断と治療
大阪労災病院副院長
産婦人科 部長 山 寄 正人
連絡先 日本鋼管福山病院産婦人科
TEL(〇八四九)四五 三〇六
FAX(〇八四九)四五 三九六九
主催 東部産婦人科医学会

日 学術講演会

とき 一月二十六日(金)午後七時
ところ 三次ロイヤルホテル
演題と講師
Dispepsiaに関する最近の話題
広島大学医学部第一内科
春間 賢
主催 三次地区医師会

日学術講演会

とき 一月十八日(木)
午後六時四十五分
ところ ホテルグランヴィア広島 四階
テーマ 高血圧治療ガイドライン2000
(日本高血圧学会高血圧治療ガイドライン作成委員会)

演題と講師
一、高血圧治療ガイドラインの背景と概略
札幌医科大学第二内科 教授 島本 和明
二、降圧薬治療を中心としたガイドラインの解説
獨協医科大学循環器内科 教授 松岡 博昭

日東広島地区学術講演会

とき 一月十八日(木) 午後七時
ところ ホテルつるかめ
演題と講師
レニン・アンジオテンシン系と循環器疾患
広島大学第二内科 今津 通教
主催 東広島地区医師会

第五回広島優生体反応研究会

とき 一月十八日(木) 午後七時
ところ ホテルセンテュリー21広島三館
特別講演
重症患者におけるモノオキシドメイ
エイター動態と病態
東北大学医学部麻酔・救急医学
当番世話人 広島大学医学部救急医学
世話人 広島大学医学部総合診療部
広島大学医学部麻酔科 蘇生科
広島大学医学部麻酔科 蘇生科
広島大学医学部麻酔科 蘇生科
広島大学医学部麻酔科 蘇生科
広島大学医学部第一外科 哲哉
広島大学医学部第二外科 泰一郎
広島大学医学部第二外科 原利正
(順不同)

日広島市内科医会学術講演会

とき 一月十八日(木) 午後六時半
ところ 広島全日空ホテル 三階
演題と講師
内科領域におけるアレルギー性疾患の病態と治療
同愛記念病院アレルギー科
部長 佐野 靖之
主催 広島市内科医会

日学術講演会

とき 一月十八日(木) 午後七時
ところ 吉田総合病院 南館四階会議室
演題と講師
学校医の現状と今後の課題
広島県医師会常任理事
海田小児科医院長 海田 智行
主催 高田地区医師会

日第一五二回世羅郡医師会学術講演会

とき 一月十八日(木) 午後七時
ところ 世羅中央病院 四階会議室
演題と講師
E.PAO除菌と消化器疾患
国立福山病院第一消化器科
医長 友田 純
主催 世羅郡医師会

第二五二回木村眼科内科病院オープンカンファレンス

とき 一月十九日(金) 午後六時半
ところ 木村眼科内科病院 四階会議室
症例検討
前部増殖性硝子体網膜症の治療
島根医科大学 教授 大平 明弘
会費 無料
弁当代 千円(弁当の必要な方のみ)
連絡先 木村眼科内科病院(森井詩子)
TEL(〇八三三)二二二 五五四四
FAX(〇八三三)二二五 九〇一〇
主催 木村眼科内科病院

日第一四〇回C・P・C

とき 一月十九日(金) 午後七時
ところ 広島医師会館 三階健康教育室
演題と講師
肝がん徹底研究
エコー診断から治療まで
(司) 井上 純一
(臨) 高野 弘嗣
(臨) 広島赤十字・原爆病院・内科
(床) 江崎 卓弘
(臨) 広島赤十字・原爆病院・外科
(病) 藤原 恵
(指定発言) 北本 幹也
(指定発言) 荒木 康之
(社会保険広島市民病院・内科)
主催 広島市医師会

日大竹市医師会月例会

とき 一月十九日(金)
午後六時四十五分
ところ 大竹商工会議所 研修室
演題と講師
スポーツ医学における最近の進歩
広島大学医学部保健学科作業療法学
専攻身体精神神経障害作業療法学
講座教授 村上 恒二
主催 大竹市医師会

第四八八回広島レントゲンアーベント研究会

とき 一月十九日(金) 午後七時
ところ ひろしま国際ホテル
新しいB型肝炎の治療
広島大学医学部第一内科 教授 茶山 一彰
連絡先 横殿順記念クリニック内
広島レントゲンアーベント事務局
TEL(〇八二二)二九六 〇一一〇
FAX(〇八二二)二九四 〇三〇〇

第二六回療養広島病院・東広島地区医師会合同カンファレンス

とき 一月十九日(金) 午後七時
ところ 国立療養所広島病院
演題と講師
触知不能乳腺腫瘍の診断
新しい生検装置・マンモトームについて
国立療養所広島病院 外科 貞本 誠治

症例検討会

お困りの症例をお持ちください。
連絡先・代表世話人
東広島地区医師会 藤原 義剛
電話(〇八二四)三四 〇二二九
国立療養所広島病院 小野 裕二郎
電話(〇八二四)三三 二一七六
主催 国立療養所広島病院・東広島地区医師会 合同カンファレンス

第九回広島救急看護セミナー

とき 一月二十日(土) 午後一時
ところ 広島医師会館 講堂
演題と講師
一、救急・集中治療領域における鎮静と鎮痛
国立立広島病院 救命救急センター 医長 金子 高太郎
二、心肺蘇生法はこう変わる
国際潮流
救急救命九州研修所 教授 畑 中哲生
三、救急車とリハビリテーション
長崎十善会病院 副院長 栗原 正紀
脳神経外科部長
事務局
国立立広島病院救命救急センター
TEL〇八二二 二五四 一八一八
FAX〇八二二 二五四 二〇三七
主催 広島救急看護セミナー
後援 広島県看護協会

日府中地区医師会・尾道市医師会
合同シンポジウム

とき 一月十三日(土)午後六時半
ところ 尾道国際ホテル
基調講演

一、主治医機能と多職種連携のレベル
標準化の中における質のレベル
アップに向けて
尾道市医師会
会長 片山 壽

二、尾道市医師会三六五日ヘルパス
セッションの現況から見たケアプ
ラの問題点
尾道市医師会
管理者 安井 由枝

三、尾道市医師会ケアマネジメントセ
ンターの現況と活動実績
尾道市医師会
訪問看護ステーション
ケアマネジメントセンター
担当理事 三宅 規之

シンポジウム
「地域医師会の総合機能とケアマネジ
メント」
(パネリスト) 片山会長、三宅理事、
高尾理事、森本理事、安井由枝
(コメンテーター) 寺岡会長
主催 府中地区医師会・尾道市医師会

日 中国労災病院学術講演会
とき 一月十五日(月)午後五時十分
ところ 中国労災病院 講義室
演題と講師
医療供給体制と医療機関の今後
広島大学医学部公衆衛生学
教授 鳥帽子田 彰
主催 中国労災病院

日 第四〇回広島県小児科医会総会

とき 一月十四日(土)正午
ところ 広島医師会館 講堂
テーマ 小児医療の新たな展開
学術映画

「乳幼児期の食物アレルギー患者への
対応 除去食療法のリミット」デメリット
第一一回日本小児科医会生涯教育セ
ミナー講演 より
(企画制作) 日本小児科医会学術部
ありた小児科アレルギー科
クリニック院長 有田 昌彦

広島市立保育園における与薬システム
について
保育園アンケート調査報告
広島市学校医部会
園医嘱託医小委員会
会長 篠原 秀久
理事 永田 忠久
理事 橋本 芳久
理事 岡上 進仁
理事 川上 正仁

依頼講演
一、小児医療紛争例の分析
広島県医師会
医療事故特別委員会
田中 丈夫
二、市中感染症にみられる肺炎球菌と
インフルエンザ菌の薬剤耐性化
県立広島病院小児科
坂野 堯

招待講演
一、症例に学ぶ小児感染免疫
山口大学小児科学教室
教授 古川 漸
二、小児医療の改善をめざして
香川医科大学小児科学教室
教授 大西 鐘壽
主催 広島県小児科医会

第一二五回福山漢方談話会

とき 一月十六日(火)午後七時
ところ 広島県民文化センターふくやま
エスタバルク地下一階
文化交流室
内容

一、金匱要略解説
二、「勿誤薬室方口訣解説」
三、「症候別漢方治療解説」
四、「症例報告」
五、「生薬解説」
連絡先 加藤医院 加藤 尚司
電話(〇八四九)五三二二三五
主催 福山漢方談話会

第八六回小児科勉強会

とき 一月十六日(火)午後七時
ところ 市立舟入病院 三階会議室
演題と講師
小児のA型インフルエンザに対するア
マントジンの有効性の検討
広島市民病院小児科
石川 暢恒
連絡先 広島市立舟入病院
岡野 里香
電話(〇八二)二三二二六一九五

日 安佐医師会学術講演会

とき 一月十七日(水)午後七時
ところ 広島市立安佐市民病院
南館三階大講堂
演題と講師
アレルギー性鼻炎の病態と治療
広島大学耳鼻咽喉科
竹野 幸夫
主催 安佐医師会学術部
同 生涯教育委員会

第一九九回寺岡記念病院
オープンカンファレンス

とき 一月十七日(水)
午後七時四十五分
ところ 府中地区医師会 一階会議室
症例検討会
連絡先 寺岡記念病院カンファレンス係
電話(〇八四七)五二二一四〇

日 広島総合病院
オープンカンファレンス

とき 一月十七日(水)午後七時
ところ 広島総合病院 三階大会議室
演題と講師
一、上部消化管の金属スtent治療に
ついて
広島総合病院内科 中尾 円
二、STDの最近の動向について
広島総合病院泌尿器科 小川 克之

第二二七回東広島地区整形外科
オープンカンファレンス

とき 一月十七日(水)午後七時
ところ 広島県立リハセンター
二階歩行解析室
演題と講師
医と自然
広島手の外科・微小外科研究所
所長 津下 健哉
連絡先 県立リハセンター
黒瀬 靖郎
電話(〇八二四)二五一四五五
主催 県立リハセンター
後援 東広島地区医師会

日 大竹地区医師会研修会

とき 一月十八日(木)
午後六時四十五分
ところ サントピア大竹 二階会議室
演題と講師
頻脈性不整脈の最新の外科治療
広島大学医学部第一外科
教授 末田 泰二郎
主催 大竹市医師会

日 第八六回広島皮膚臨床病理
組織検討会

とき 一月十八日(木)午後六時半
ところ 広島鉄道病院 二階大会議室
症例検討会
連絡先 広島鉄道病院 皮膚科
堀内 賢二

第五七回広島形成外科研究会

とき 一月十日(水)午後七時
ところ 中電病院 三階会議室
症例検討会等 予定
事務局 宮本形成外科

尾道漢方医学研究会

とき 一月十一日(木)午後七時半
ところ ホテルサンルート尾道 二階
演題と講師
漢方の診断
陰陽・虚実 気・血・水の概念
松田内科医院(高松市)
副院長 松田 和也

第三四回小児科心身医学研究会

とき 一月十一日(木)午後六時半
ところ 国立療養所原病院 二階会議室
演題と講師
サティアアカテゴリーを用いた小児心身
症の面接技法(実習も含めて)
国立療養所原病院小児科
会費 一、〇〇〇円
対象 医師・歯科医師・心理士・看護
婦・PT・OTなどケースの相
談にもなります。

連絡先 国立療養所原病院小児科
電話(〇八二九)三八〇一一
主催 国立療養所原病院
後援 佐伯地区小児科医会

第一五四回吉島病院
オープンカンファレンス

とき 一月十一日(木)午後六時半
ところ 吉島病院 健康管理棟二階
大会議室
内容
一、マルチスライスCTの使用経験
吉島病院診療放射線技師主任
二、興味ある症例から
連絡先 吉島病院
電話(〇八二)二四一 二二六七

第八六回尾道市立市民病院
オープンカンファレンス

とき 一月十一日(木)午後七時
ところ 尾道市立市民病院
新館四階大会議室
演題と講師
一、最近の白内障手術について
眼科 田中 剛
二、慢性関節リウマチのメソトレキセ
ート療法について
整形外科 高杉 茂樹
尾道市立市民病院
連絡先 オープンカンファレンス委員会
外科 浦久保 直澄
内科 橋本 昌美

第一四六回公立みつき総合病院
オープンカンファレンス

とき 一月十二日(金)午後七時半
ところ 公立みつき総合病院 四階会議室
症例と提供者
一、糖尿病と目
眼科 今田 昌輝
二、M RSA感染症の治療と対策
内科 松原 祐一

広島泌尿器科症例検討会

とき 一月十三日(土)午後五時
ところ 広島医師会館 六階第一会議室
症例検討 その他
連絡先 広島鉄道病院泌尿器科(川下)
電話(〇八二)二六二 一一七一
主催 広島泌尿器科症例検討会

第三六回広島泌尿器科医会

とき 一月十三日(土)午後六時半
ところ 広島医師会館 六階第一会議室
特別講演
膀胱癌と前立腺癌に対する血管茎処理
先行根治手術 その術式と治療成績
財団法人癌研究会附属病院
泌尿器科部長 福井 巖
連絡先 森皮膚泌尿器科医院(森)
電話(〇八二)二五四 二二二〇
主催 広島泌尿器科医会

日は日医生涯教育講座として県医師会が認定したものです。

編集室

謹賀新世紀ですが……

あけましておめでとうございま
す。いよいよ二十一世紀がやって
まいりました。皆様にはよいお年
を迎えられたことと存じます。

考えてみれば、子供のころ、空
想小説で読んだようなこと
は、ほとんど二十世紀中に実現し
てしまったような感じがします。
さすがに、二〇〇一年宇宙の旅
とまではいきませんでした……。

しかしこれくらいのことでは、今日
までの百年間の科学の進歩を見る
と、二十世紀中には「鉄腕アト
ム」のような人間の味方をしてく
れる、意思を持ったロボットを含
めて、不老長寿の方法なども実現
するのでしょうか。今後、どのよ
うな世の中になってゆくのか、今
世紀のどのあたりまでこの目で確
かめることができるか楽しみで
す。

さて、今年は一月一日より老人
医療費の一割負担が始まり、ます
ます受診抑制が進むと思われるま
す。一部負担金の患者負担を八百
円の定額制にするか一割の定率制
にするかによって医療費の負担率
が大きく異なってくる場合も考え
られます。

たとえば私の診療している患者
さんでいえば、ほとんどの方が一
ヶ月の医療費は三千点にもならな
いのですが、定額で八百円を四回

支払うと三千二百円になり、明ら
かに負担金の払いすぎとなりま
す。また定率の一割負担を採用し
たとしても、院内処方の場合はい
いのですが、院外処方では、この月
まだ薬を処方してなかった人に、
その月の支払いが千五百円を超え
ていて院外処方箋を発行した時、
窓口での一部負担金を返還する必
要が出てきます。また、患者さん
が処方箋をもらう度に異なる薬局
に持っていくたりした場合、薬局
ごとに千五百円まで負担しなけれ
ばならなくなり、結果として負担
が一割を越えてしまうこともある
でしょう。(門前薬局のみで薬を
もらっていただけならばこうはな
らないうたが、厚生省の意向か
らはずれる?)

まったく複雑怪奇なシステムで
本当にこれでうまく運営していけ
るのだろうかと心配になってしま
います。「鉄腕アトム」が出現す
る頃にはいい時代になると期待し
て頑張るしかないのでしょうか。
(武内 成治)

広島県医師会速報
発行所 社団法人 広島県医師会
〒733-1854
広島市西区観音本町一丁目一番一
TEL 〇八二 二二二 二二二
FAX 〇八二 二二二 二二二
編集者 広島県医師会長 眞田 幸三
印刷所 広島県医師会 印刷部
〒733-0814
広島市中区羽衣町四番一
TEL 〇八二 二二二 二二二
FAX 〇八二 二二二 二二二